

ケアプラザ新居浜 浜っこ通信

平成30年
第2号



すっかり秋らしくなりました。涼しい風がふくようになり、虫の音が聞かれ、田んぼでは、稲刈りが行われています。大変遅くなりましたが「浜っこ通信(第2号)」をお届けします。

今年の夏も、ここ数年の猛暑がさらにパワーアップして到来し、三十五度以上または、体温以上に上昇した日もありました。それでは、今年の夏に行われた行事を中心に振り返ってみましょう。

《ワークキャンプ》

八月七日から八月九日に「ワークキャンプ」が開催されました。

ワークキャンプとは、毎年夏休みを利用して新居浜市内の中学生・高校生が福祉施設の体験をするものです。

今回は中学二年生一名・高校一年生一名の二名がケアプラザ新居浜に体験をしに来ました。

二泊三日のワークキャンプで、リフト体験を行ったり、レクリエーションで風船バレーを行ったりしました。初日は、学生も緊張の面持ちでしたが、時間が経つにつれて緊張もほぐれ笑顔が見られるようになりました。学生二人とも、食事のときに入居者が自助具を使用していたこと、リフト体験をしたことの二点が特に印象に残ったと感じておりました。本企画の経験は必ず将来に活かすことができるものだと期待しております。



前列 ワークキャンプ参加者2名
後列 施設長、介護課長、総務課長



入居者さんと楽しく会話しました。

《納涼祭》

ケアプラザ新居浜で最大の行事と言えば「納涼祭」です。入居者の皆様も、われわれ職員も、最も楽しみにしているところは共通ですが、行事運営委員にとっては、頭を悩ます日々が続いたのです。

入居者さんの代表2名と行事運営委員で幾度となく打ち合わせ会議を行い、徐々に骨格が固まっていきました。

行事内容

- ・ 古典落語の披露（施設長）
- ・ グルメ屋台の食事（バイキング方式）
- ・ 地元婦人会による盆踊り
- ・ 景品が当たるくじ引き大会
- ・ カラオケのど自慢

このように多彩な催し物と入居者さんがより楽しめるよう、食堂運営会社と連携し、普段メニューにない食事を提供することになりました。そうめん、焼き鳥、お好み焼き、カキ氷、アイスクリームほか、多数取り揃えました。

当日は朝からの猛暑で、皆さん汗だくになりながら、着々と準備を進めていただき、時間通り、施設長挨拶に始まり、楽しい時間を過ごすことができました。

皆さんの喜ぶ顔を見て行事運営委員一同ほっと胸をなでおろしたところです。

どれだけ盛り上がったかは、写真を見てご判断ください。本当に楽しい一日でした。

最後になりますが、長い時間をかけて、横断幕を作ってくださった皆さん、お疲れ様でした。参加してくださった皆様、スタッフの方々に改めてお礼申し上げます。（総務課長）



施設長による
落語披露の
様子。

東浜自治会の
皆さん。



入居者さんによるカラオケのど自慢の
様子。



グルメ屋台の食事を美味しくいただきました。